

## 下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）議事録

日 時 令和6年9月25日 午前9時00分～午前11時40分

場 所 下関市教育センター 3階 中研修室

発言者	内 容
B委員 各委員 事務局 A委員	<p>【開会】</p> <p>【委嘱状・任命書の交付】 教育長から各委員に手交</p> <p>【教育長挨拶】</p> <p>【会議の成立報告】（委員5名全員出席）</p> <p>【委員長選出】</p> <p>事務局に一任してはどうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p> <p>A委員を指名いたしたい。</p> <p>承諾する。</p> <p>（委員長はA委員に決定。）</p>
事務局 A委員 各委員	<p>【諮問書交付】 教育長から委員長へ手交</p> <p>【選定委員会の会議等の説明】</p> <p>&lt;募集の経緯と会議の進行について説明&gt;</p> <p>会議の進め方等について、質問はないか。</p> <p>&lt;質問なし&gt;</p>
事務局	<p>【議事録と答申書の決裁方法の説明】</p> <p>&lt;説明&gt;議事録は公開し、委員の氏名及び肩書きは公表する。ただし、発言はA委員・B委員等とする。</p> <p>&lt;提案&gt;議事録署名人を委員長とし、その決裁は委員長と事務局が行う。同様に、答申書も委員長と事務局にて決裁する。なお、議事録及び答申書について、決裁後に各委員に写しを配付する。</p>
A委員 各委員	<p>ご意見があるか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;（議事録と答申書の決裁は、事務局と委員長とする。）</p>
事務局	<p>【募集要項・仕様書・選定基準案について説明】</p> <p>&lt;事務局から申込要項・仕様書・選定基準案の説明を行う。&gt;</p> <p>&lt;提案&gt;評価基準（8）については、加点項目であり、基本協定を上回りこそしないものの、下限を保持している良好な運営状態は評価段階としてはB：0点となるため、この項目の評価がB：0点となった場合でも、選定基準案における再審査の対象としない。</p>

A委員	ご意見や質問はないか。
C委員	資料11 募集要項、P5の指定管理料と使用料収入の控除との関係について、ご説明いただきたい。
事務局	利用料金制により使用料収入は指定管理者の収入とするので、指定管理業務を行うために必要な経費は、市が指定管理者に支払う指定管理料と使用料収入とで賄ってもらふこととなる。
C委員	つまり、例えば施設管理に要する経費が100、使用料収入が20とすれば、その差の80を市が指定管理料として支払うという理解でよいか。
事務局	基本的には、お見込みのとおり。
A委員	その他、選定基準について等、質問はないか。
各委員	<なし>
A委員	本選定委員会の選定基準は事務局案のとおりでよいか。
各委員	<異議なし> (選定基準は事務局案のとおりとする。) 【休憩】
申込団体	【プレゼンテーション】
A委員	質疑応答に入る。
C委員	施設をきれいに保っており、様々な活動も活発に行っていると感じている。今後のイベントや行事について、ご紹介いただきたい。
申込団体	広報については、講座の情報は市報に必ず載せ全戸配布しており、カルチャーガイド、プライブなどの広報誌は公民館等に置かせてもらっている。今年度の大きな行事としては、一昨日の三浦祐太郎ライブが盛況裏に開催。10月19・20日の全館挙げてのドリームシップ祭りでは、利用者の皆さんの発表と市民の皆さんの交流の場として、今年は県警音楽隊やパトカー・白バイの体験もある。また、小さな子供連れでも気兼ねなく聴きに来れる催しとしては、「こどもクラシックコンサート」が12月1日に、生涯学習講座としては、9月28日にはコーヒーの味比べと淹れ方の講座、9月29日には身近なものの流通ルートを学ぶことを通じてSDGsを考えるきっかけとなる「チョコレートから世界を見る」という講座をはじめ、多くの事業に取り組んでいる。
B委員	47年間の実績と市民会館とプラザの両方を管理している点は、利用者の立場からは利用しやすい。ドリームシップ祭りでは、職員が毎年工夫を凝らして市民の皆さんが楽しめるよう運営している。高校生がフリースペースで勉強している姿も好ましく生涯学習プラザらしい雰囲気であるし、高校演劇への指導など生涯教育の面でも素晴らしい。利用者にとっても使いやすく、窓口での接し方など快適に利用させてもらっている。質問として、説明にあった「電力会社との協定で54%」とはどういう内容か。
申込団体	電力会社との契約は、長期の大口契約者として優遇してもらえよう使用形態

	<p>に応じた割引プランの活用など電力会社の担当者とも良好な関係を築き、令和4年度の物価高騰の際も努力していただき想定を下回る値上げに抑えてもらえた。引き続き経費節減に努めたい。54%というのは、高圧の受電の基本料金部分で、さらに使用量が多いほど割安になる最適なプランにより年間約350万円の節減になっているもの。</p>
B委員	<p>働く環境の紹介からも、長時間勤務への配慮が感じられた。</p>
D委員	<p>清掃も徹底されていてうれしく思う。学生がフリースペースで勉強する姿は好ましいが、大人が使えるスペースがない。以前はランチルームが開放されていたが今はなくなったので、料理教室の使用がないときは、開放してもらえたらと思う。ホームレスが玄関前にいた時期があり、市民劇場の開催時に怖い思いをする利用者がいたり、荷物を置きっぱなしにして1週間、2～3週間と経過したが結局は戻って来なかったことがあったり、警察に相談しながら対応するなど、施設の管理でもいろいろと大変なことが多いと思う。</p>
申込団体	<p>3階のフリースペース、シーデッキは、本来は学生の自習スペースではなく誰もが利用できるスペースで、施設利用の合間などに休憩したり自動販売機のお茶を飲んだりする場所。図書館で自習する目的の高校生等が、図書館が一杯になったので集まるようになり、椅子を増やしたりして対応してきた。8月に大丸に自習スペースがオープンしてから、シーデッキに来る学生が減ったと感じているので、今までよりは一般の方も使いやすくなるのではないかと思う。また、ランチルームは料理教室に附属するもので、料理教室で作ったものを試食したりするための部屋であり、開放して勉強したり歓談したりするのは本来の目的ではない。4年前くらいから本来の使い方に戻している。ホームレスについては、危険な行為をする等がなければ利用拒否をしていない。館外のスロープのあたりで寝泊まりしていたようである。館内で通行の支障になるときは移動をお願いしたり、閉館時間になったら館外に出てもらおうようお願いを続けていた。市民劇場の件など館外であれば目が行き届かなかった面もあるかもしれない。荷物を置きっぱなしにして姿が見えなくなったが、どこにいるかはわからず、今は荷物を片付けて何も無い状態になっている。</p>
E委員	<p>質問が数点ある。①今後のSNSのより効果的な使い方②自主事業の面からの利用拡大策③開館時間外における、災害時の避難所になったり、地下駐車場が待避所となったときの危機管理体制④障害者雇用への考え方⑤図書館との連携だけでなく他の社会教育施設との連携について、それぞれどう考えるか。</p>
申込団体	<p>④障害者雇用について、以前は我々の職員数が40名弱であったため該当しなかったが、法改正により基準が変わり当団体も該当することとなった。現時点ではないが、今後検討したい。</p> <p>①SNSについては、ホームページをはじめ、市が行っているようにインスタグラム、X等をしているが、花いっぱい運動の植込み整備などの日々のちょっとした</p>

	<p>た変化は随時紹介している。今後は、1階のコミュニティスペースに季節ごとの展示を考えており、季節毎、月毎に積極的に発信していきたい。また、現在も講座を開講したらアップロードしている。若い利用者はSNSを見て行事を知ったとの事情もあり、今後も地道に発信し拡大していきたいと考えている。</p> <p>②自主事業については数値を挙げていなかったが、利用者数同様に、前年比1%の増を目指したい。規模や内容により伸びる要因にならないかもしれないが、前年確実に実施し翌年度の利用者増を目指したい。</p> <p>③職員は実際には8時頃から22時半頃までいるが、その時間以外にも当然災害は発生する。災害の内容によっては職員の安全を守りながら、災害の種類に応じた職員の出勤体制を定めて実行したい。当施設は、高潮以外の避難所、Jアラートのようなミサイルに対しては地下駐車場が避難所になっていることはよく認識して対応したい。県等の関係機関と連携して対応したい。</p> <p>⑤市内では美術館、ほたるの里ミュージアム等、市外では山陽小野田市のきららガラス館等、連携して行っているものもあるが、今後とも積極的に連携していきたい。</p>
A委員	<p>質問が2点ある。①危機管理マニュアルを見ると、火災と地震については記載があったが、最近言われている線状降水帯といった水害、津波についての記載がないので。これらの災害への対応についての考え方②アクセス解析レポートの結果を踏まえて今後どう進めていくのかと、利用者アンケートの結果改善につながった例について教えていただきたい。</p>
申込団体	<p>①ご指摘のとおり津波など今までにない災害へのマニュアルは今のところないが、災害対応としては、命令系統や実際にどう動くかなど、今までにない災害にも適用できる内容を含んでいる。今後、見直しの際に新しい災害への対応も取り入れるよう考えたい。</p> <p>②アクセス解析レポートは、どんな地域の方にどんな反応があったかという顧客情報を把握するもので、今後、事業を展開する上での参考にしたい。アンケートについては、細々した故障箇所の指摘など、職員の巡回だけでは把握しきれない部分もあるが、利用者の指摘に基づいて対応した例がある。また、温度設定には個人差があるが、トイレ便座が夏にしては熱い状態に勝手に変えられていたのを、利用者からの指摘により変えた例もある。</p>
A委員	<p>他にないか。質問も出尽くしたようなので、採点に入る。</p>
	<p><b>【申込団体退室】</b></p>
事務局	<p><b>【採点説明】</b></p>
各委員	<p><b>【採点】</b></p>
	<p><b>【休憩】</b></p>
	<p><b>【集計表配付】</b></p>
事務局	<p>合計点は463点で、最低制限基準を上回り、かつ採点項目に「0」もないこと</p>

A委員  各委員 事務局	を報告。 本選定委員会は、申込団体を生涯学習プラザの指定管理候補者とすることが適当である、ということによろしいか。 <異議なし>（公益財団法人下関市文化振興財団を指定管理候補者とする） 【今後のスケジュール等を説明】 【閉会】
-----------------------	---